暁美会報

兵庫県立明石南高等学校同窓会
一般社団法人 暁美会会報 第24号
平成29年(2017年)3月1日発行
〒673-0001 兵庫県明石市明南町2-14-20
Tel&Fax 078(928)2733
http://www.eonet.ne.jp/~meinanakemikai/
題字 八木勇蔵会長

平成33年(2021年)は母校創立100周年！

★祝 69回生ご卒業

ごあいさつ

会長 八 木 勇 蔵

同窓生の皆さんお元気でしょうか。お元気な皆さんはますますのご活躍を祈っております。体調のすぐれない人はどうかお体を大切にされて、心を明るく保つようにつとめて一日も早く本復されますことを祈っております。

我等が母校明南は明石で一番古い歴史を持ち、百年もの伝統を誇る高等学校であります。同窓会暁美会も唱歌「一番星みつけた」の作詞者で高女時代の校歌も作詞された初代校長生沼勝先生が「暁美会」と名付けて結成されました。生沼会長は昭和24年に第2代会長境谷かつゑ氏に譲られました。その後永年校内理事の中心であった谷きくゑ先生が引継がれ初の高校男子の会長正井英氏が引き受けられ、その後現在の会長が一般社団法人となった暁美会の代表理事を務めております。

さて、百周年の記念事業に同窓会として、どんなことをしようかという相談を準備委員会で検討していますが、二代の校歌にも応援歌にも「桜が丘」とうたわれているように明南は桜で有名でした。しかし、鳥羽台に移転してからは数本の桜はあるが、入学式の後でクラス写真を撮るにもバックに入れる程の桜がないという声も多いので、桜の植樹を中心とした造園をして「桜の名所の復活」をさせようと検討中であります。

本校は県下どの地域からも受験でき、新幹線・新快速ともに停車する西明石駅から徒歩約15分と交通の便にも恵まれた学校であります。同窓生の皆さんも機会がある毎に「明南は、明るく、楽しく、進学にも、就職にも実績がある、最高の教育が受けられる素晴らしい学校だ」と推薦していただきたいと思っています。

百周年にむかって、職員、生徒、卒業生が母校を愛する精神を高揚し、力を合わせて「自主・協同・善意」の校訓により、母校明石南高校をますます発展させて行こうではありませんか。

平成28年 明南同窓会 親睦大会

平成29年度 暁美会親睦大会ご案内

平成29年度の親睦大会を下記要領で開催いたします。ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

日 時 平成29年5月14日（日）
12時～ 14時

場 所 ホテル キャッスルプラザ西明石
明石市松の内2丁目2番地
TEL 078-927-1111

日 程 受 付 11時30分～
親睦大会 12時～ 14時
慶祝記念品贈呈（50才、還暦、古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿の方）

会 費 6,000円（当日受付で徴収）

申込み 平成29年4月30日（日）までに、同封のハガキでお申込下さい。

69回生暁美会入会にあたって

校長　**西田　勝弘**

暁美会の皆様には、平素より本校教育活動への温かいご支援とご協力をいただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

このたび第69回生の生徒諸君がめでたく卒業を迎え、暁美会の会員に新たに迎えられることを心より喜んでおります。

さて、平成28年（2016年）は、何年か後になって、『あの年がターニングポイントになった年だ』と言われるかもしれない大きな変化が世界中で起こりました。

イギリスの『EUからの離脱』が国民投票で決まり、ヨーロッパ各国はもとより世界中が予想しなかった結果に大混乱しました。また、アメリカ合衆国大統領選挙では「予想」を覆し『共和党のトランプ氏』が勝利しました。あたり前のように言われている『グローバル化』に世界各地で疑問が噴出し、『内向き志向』が台頭していることに世界が驚き、世界の政治・経済が不安定さを増しているように思います。過去に聞き覚えのある『不確実性の時代』という言葉がまさに蘇ったように感じています。

このような時代に県立明石南高等学校を卒業し、それぞれが新しい道を歩むことになった69回生は、総合学科である本校在学中に『自ら考え』『自ら学び』『主体的に行動する』ことを身につけ、幅広い視野にもとづき世界に通用する考え方が出来るはずです。激動が予想されるこれからの国際社会に相応しい、『求められる人材』『活躍出来る人材』であると確信しています。『自らの力』を信じ、その能力を大いに発揮するとともに、『明石南高等学校』の名をさらに高めてくれることと信じています。本校を卒業された先輩諸氏に負けないような今後の活躍を期待しています。

最後になりますが、暁美会先輩諸氏の69回生への一層のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げるとともに、明石南高等学校への変らぬご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

平成29年度役員

名誉会長		
西田	勝弘	学校長
会長		
八木	勇蔵	高 4
副会長		
谷内	豊	高 5
喜谷	廣子	高19
理事		
石井	孝	高 4
井上	敏子	高 5
河島	千津代	高16
金澤	福男	高17
覚道	和雄	高19
河月	律子	高19

理事		
足羽	静	高22
木島	義憲	高22
福田	ひとみ	高27
梶田	儀一	高33
監査		
西﨑	隆司	高29
赤松	佳幸	高29
森	和士	高32
顧問		
清水	禎子	女12
正井	英	高 3
衣笠	亨	高 6

平成28年度異動職員

（　）内は転出先

教頭	塚田 誠司	（加古川南高校）
主幹教諭	菊川 泰	（姫路別所高校）
教諭	三谷 修	（農業高校）
教諭	長澤 友美	（青雲高校）
教諭	野口 勝義	（東播磨高校）
教諭	勝野 啓	（兵庫高校）
臨時講師	鬼一 晃子	（尼崎稲園高校）
教諭	羽藤 辰雄	（明石北高校）
臨時講師	河合 真二	（尼崎小田高校）
教諭	由井 久巳	（東播磨高校）

教諭	雲田 貴之	（明石城西高校）
教諭	半田 嘉子	（神戸商業高校）
教諭	春田 裕子	（東播工業高校）
養護	梶本 早苗	（明石城西高校）
臨時講師	竹内 那月	（安田小学校）
臨時講師	尾住 博子	（大的中学校）
主査	櫻井 昭子	（県教育委員会）
事務員	大塚万由美	（舞子高校）
ALT	Yang.Shing	（退職）

故郷の話に花咲かせる

「東京明石会」再開発の報告も

首都圏在住の明石出身者が集う同郷会「東京明石会」（石井源太郎会長）の総会と懇親会が10月1日、東京都渋谷区であった。約50人が参加し、歌や演芸を楽しみながら故郷の話に花を咲かせた。

同会は1999年発足で総会・懇親会は今回で18回目。地元から泉房穂明石市長や高校の同窓会長らが駆けつけた。

泉市長が明石駅前の再開発など変わりゆく街の姿を報告し「明石の良いところを口コミで広め、足を運んでほしい」と呼び掛けた。

懇親会では地元ゆかりの歌手Masaco（マサコ）さん、まり遙（はるか）さん、芸人好田タクトさんが登場。好田さんがカラヤンなど世界の指揮者の形態模写を披露すると会場は大いにわいていた。

（神戸新聞より一部転載）

挨拶をする八木会長

「明南」総合学科、10年目の節目に

総合学科推進部長　　西田　智恵子

今年度も総合学科推進部としての主な公開行事である、夏の「体験入学」、秋の「オープンハイスクール」、冬の「総合学科発表会」が無事に終了いたしました。多くの中学生や保護者の方々が来校され、本校の教育活動を広く知っていただく機会となりました。暁美会の皆様には、これらの行事において、広報ポスターを含め細やかなご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、明石南高校は、平成19年4月に普通科から総合学科へと改変され、今年で10年という節目の年を迎えました。この10年を振り返ると、本校のキャリア教育は、試行錯誤を繰り返しながら洗練されていき、「明南」総合学科としてのより鮮明な輪郭を描きつつあるように思われます。現在、「明南」総合学科でのキャリア教育は、3つの年次が有機的に連動しながら実践されています。1年次「産業社会と人間」では、調査・研究や発表の方法など、自分の考えを深め伝えるための基本的スキルを身につけています。そして2年次「総合的な学習の時間」では、1年次で身につけた力を一層充実させながら、ディベート学習を通して論理的思考力を高めていきます。最終年次「課題研究」では、自分の興味関心に基づいて選んだテーマを多面的多角的に捉え、自分で調査研究したその結果を6,000字程度の論文としてまとめ発表します。このような学びが人生のあらゆる場面で取り組む際の礎となると信じ、「明南」総合学科10年目のこの節目に、職員の一人ひとりがもう一度初心に立ち返って日々の教育活動に取り組んでいく所存です。明南生の希望に満ちた未来のために、今後ともご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

平成28年度
第21回海外語学研修

8月1日から16日にかけて、本校生徒12名が、オーストラリア州パースにある姉妹提携校セントマークス高校に語学研修およびホームステイに出かけました。現地校の授業を体験し、世界遺産や観光地を巡り、休日はホストファミリーとの家族行事に参加し、貴重な異文化体験を積みました。生徒たちは英語力に自信がありませんでしたが、ホストの現地生徒の助けを借りてコミュニケーションを図りながら、日を重ねるごとに生き生きと交流できるようになりました。今年の特徴として、本校生徒が日本文化を伝えるために、折り紙やけん玉、駒やかるた、紙芝居などを持参して、セントマークスの小学生と交流をしたことが好評でした。また明石南高校についてやアニメ・マンガ文化の紹介、ソーラン節のダンス披露、お別れの歌など、本校生徒が積極的に自分たちの思いを伝える活動をしたことが、彼らの自信となり、国際社会を生きる力になったと思います。来年度はオーストラリアの生徒を受け入れる年になります。自分たちがもてなしてもらった感謝を胸に、よりよい受け入れ事業となるように、今から準備をしたいと思います。

母校後輩の活動

《ウエイトリフティング部》

平成27年度全国高等学校選抜大会

53kg級	上野　大瑚	5位
56kg級	生頼　啓暉	12位
62kg級	木村　勇喜	1位
77kg級	小川祐一郎	8位
女子58kg級	本澤　瑞紀	2位
女子69kg級	岡野　萌絵	9位

平成28年度全国高等学校女子選手権大会

女子53kg級	福家　愛美	26位
女子58kg級	本澤　瑞紀	10位
女子69kg級	岡野　萌絵	13位

平成28年度全国高等学校総合体育大会

53kg級	上野　大瑚	19位
56kg級	生頼　啓暉	7位
56kg級	米田　宗史	15位
62kg級	木村　勇喜	1位
77kg級	小川祐一郎	17位
85kg級	岡村　幸尚	2位

2016日韓中大会

62kg級	木村　勇喜	2位

国民体育大会

62kg級	木村　勇喜	2位

2016アジアユース ウエイトリフティング競技会

62kg級	木村　勇喜	2位

《美術部》

2年　大谷こなつ

平成28年度兵庫県総合文化祭
全国総文推薦賞

平成29年全国総合文化祭（宮城県）
出品決定

この作品は、私が昔からとても馴染みのある地元の風景を切り取って絵にしたものです。今まで描いた中でもかなり苦戦しましたが、その甲斐もあって、こんな賞を頂けたことはとても嬉しかったです。

過去３年間の合格状況（66, 67, 68 回生）

［ ］は、当該年度以降合格者数

（1）国公立大学

大学名	68回	67回	66回	合計
北見工大	1			1
室蘭工業大			1	1
兵庫教育大		2		2
和歌山大		1		1
鳥取大	1			1
島根大	1			1
岡山大		1		1
広島大	1	1	1	3
山口大		1		1
徳島大	2		1	3
香川大	1			1
愛媛大	1			1
高知大	2		1	3
琉球大	1［1］			1［1］
大阪市立大			1	1
横浜市立大			1	1
兵庫県立大	2	1	1［1］	4［1］
神戸市外大			3	3
公立鳥取環境大	1			1
下関市立大		1		1
高知県立大		1		1
合計	**14［1］**	**9**	**10［1］**	**33［2］**

（2）私立大学

大学名	68回	67回	66回	合計
東京経大	1			1
駒澤大		1		1
帝京大		1		1
日本大		2		2
早稲田大			1	1
金沢工大	［4］			4
名古屋外大	1			1
名古屋産業大			1	1
びわこ成蹊大	2		1	3
京都外大	1			1
京都学園大	2		1	3
京都産業大	3［10］	2		15
同志社女子大			1	1
明治国際医療大			1	1
立命館大	［1］			1
龍谷大	2		1	3
追手門学院大		2		2
大阪音大		1	1	2
大阪学院大	3		1	4
大阪経大	6	8	6	20
大阪芸大	2		2	4
大阪経済法科大	2		2	4
大阪工大	7［4］	8		19
大阪産大	3	3	6	12
大阪商業大	1		5	6
大阪電気通信大	3［2］	5	4［1］	15
関西大	4［1］	1	6	12
関西外大	3	4	2	9
近畿大	3	3	3	9
四天王寺大			1	1
摂南大	6［2］	4	4	16
相愛大	1	1		2
梅花女子大	2	1	8	11
桃山学院大	3			3
関西医療大			4	4
大和大			1	1
芦屋大		1		1
大手前大	20	3	8	31
関西学院大		6	7	13
甲子園大	3	1		4
甲南大	15	17	9［1］	42
甲南女子大	2	3		5
神戸海星女子大	1		2	3
神戸学院大	43	29	48	120
神戸芸術工科大	5	1	3	9
神戸国際大	1		3	4
神戸女学院大	1	1	1	3
神戸女子大	8	8	9	25
神戸松蔭女子大	1	1	10	12
神戸親和女子大	12	5	6	23
園田学園女子大	1		2	3
姫路獨協大	11	9	2	22
兵庫大	8	5	11	24
武庫川女子大	7	8	6［1］	22
流通科学大	14	3	10	27
関西福祉大		2	1	3
関西国際大	3	3	4	10
神戸山手大	1			1
神戸医療福祉大	3	1		4
関西看護医療大	3	1		4
兵庫医療大		1	2	3
姫路大	5	3	4	12
神戸常盤大	5	3	4	12
宝塚医療大	1		1	2
岡山理大	［1］	1	4	6
環太平洋大	4			4
徳山大		1		1
合計	**239［25］**	**164**	**220［3］**	**623［28］**

（3）短期大学

大学名	68回	67回	66回	合計
三重短大			1	1
倉敷市立短大			1	1
新見公立短大			1	1
創価女子短大			1	1
華頂短大		1		1
京都光華女大短	1			1
藍野大短大部		1		1
青山学院女子短大			1	1
大阪女子短大			1	1
関西外大短大部	7	4	4	15
甲子園短大			1	1
神戸女子短大	1	5	4	10
神戸常盤短大		1		1
神戸山手短大	3	2	4	9
産業技術短大	1	2		3
夙川学院短大	4	6	2	12
頌栄短大	4	4	5	13
聖和大短大部		1	2	3
園田学園女子短大部	1		1	2
兵庫大短大部	1	8	3	12
湊川短大		1		1
武庫川女大短大	7	8	19	34
大手前短大	1	1	1	3
港湾短大		1		1
合計	**31**	**46**	**52**	**129**

（4）看護専門学校

学校名	68回	67回	66回	合計
明石医療センター附属	2	2	2	6
神戸中央病附看護	1	2	2	5
神戸市医師会看護	1			1
西宮市医師会看護	1	3		4
尼崎健康医療看護		1		1
丹波市立看護	1			1
西神看護	3	1	1	5
播磨看護		1		1
はくほう会医療看護	1	3		4
大阪府医師会看護		1		1
甲賀看護		1		1
YIC看護福祉	1			1
宝塚三田病院附属準看護		1		1
合計	**11**	**16**	**5**	**32**

（5）公務員

職種名	68回	67回	66回	合計
明石市役所	1			1
明石消防		1		1
東京消防		1		1
兵庫県警察		1	1	2
大阪府警察			1	1
神戸市交通職員			1	1
刑務官		1		1
自衛官候補生		3	4	7
自衛官曹候補生			1	1
合計	**1**	**7**	**8**	**16**

（6）就職

企業名	68回	67回	66回	合計
川崎重工	3	2	2	7
神戸製鋼所神戸総合技術研究所	1	1	1	3
コベルコクレーン	1	1	1	3
大成工業	1	1		2
シバタ工業		1	1	2
ノーリツ		1		1
阪神内燃機	1		1	2
カネカ		1		1
エム・ケー・ロジテック	2			2
山陽電気鉄道	1			1
三陽工業	2			2
ビオフェルミン製薬	1			1
キャタピラージャパン		1	1	2
関西パワーテック		1		1
G-7・オート・サービス			1	1
兼廣	1			1
前田政	1			1
上組	1			1
ケーニヒスクローネ	1	1		2
キンキテレコム	1	2		3
ワールドストアパートナーズ	1	1	1	3
マルアイ	1			1
三幸福祉会（精華苑）	1		1	2
わたなべ歯科	1			1
アドバンステクノロジー	1			1
レーブドゥシェフ	1			1
神戸ベル			1	1
サカイ引越センター		1	2	3
タニムラ			1	1
北村写真館			1	1
レールテック			1	1
明石土山病院			1	1
その他	5	10	9	24
合計	**29**	**25**	**26**	**80**

同窓会は花盛り 年次会だより

高校5回

平成28年5月18日　明石キャッスルホテル

高校17回

高校17回生　懐かしい友との集い

平成28年9月3日（土）　ホテルキャッスルプラザ西明石に、遠くは東京、名古屋、大阪、岡山、香川から62名が集まりました。

この写真は、宴会場の懇親会のもようです。黙祷の後、八木勇蔵先生と柴田克彦先生からあいさつをいただき、元コーラス部の指揮のもと校歌を合唱し、3時間の宴会時間も瞬く間に過ぎてしまいました。その後、名残り尽きない47名がホテル内のバンケットルーム「カンポフェリーチェ」の会場に移り、二次会をし、盛会裏のうちに散会しました。

（篠原美鈴　記）

高校22回3年1組

平成28年11月23日

高校27回

平成28年9月18日、舞子ビラにおいて還暦同窓会を開催いたしました。

高校7回

第7回卒業生の皆さんへ

学年の同窓会は「喜寿のお祝い」をもって終了しましたが、要望があり、毎年11月の第3月曜日に集まろうと言う事になりました。昨年は26人が集い、楽しい半日を過ごしました。

（幹事・井上晴彌）

高校19回3年5組

11月12日助六御膳にて　参加者17名
八木先生をお囲みし、楽しい時間を過ごしました。

高校25回

平成26年11月30日　西明石キャッスルプラザホテル

平成28年10月23日　グリーンヒルホテル明石

高校66回

3月20日(日)に「明石ダイニング花」にて、66回生の同窓会を行いました。みなさんお忙しい中、60名の方々にご参加いただきました。66回生が無事に成人したことを祝い、高校時代の懐かしい思い出話に盛り上がったり、先生方に卒業後の生活を報告したりなど、とても楽しいひとときを過ごすことができました。